

平成28年熊本地震への対応（災害ボランティア関係）について

平成28年4月14日、16日に発生した平成28年熊本地震災害において、「各種災害ボランティア情報の提供」をはじめ、「災害ボランティアバスの運行」、「災害ボランティア交通費等助成」を以下のとおり実施。

1. 災害ボランティア情報の提供

○内 容 被災地でボランティア活動を希望する者に対し、被災地のボランティア受入状況等のボランティアに関する各種情報を提供。

○情報提供の方法 県民協働課のホームページに、被災地の被害状況や交通規制等のほか、被災地の市町村及び市町村社会福祉協議会など関係機関のホームページのリンクを設定し、災害ボランティアセンターの設置情報など新たな情報については随時提供を行った。

2. 災害ボランティアバスの運行（長崎県と（公財）県民ボランティア振興基金と共催）

○内 容 被災地での活動希望者を公募・抽選し、被災地に向けて災害ボランティアバスを運行して、活動地の支援を行う。

【災害ボランティアバスの行程】（宿泊所の確保が困難であったことから1泊2日の行程で実施）

1日目 県庁発（21:00又は22:00）→車中泊

2日目 被災地でボランティア活動（9:00～16:00：終日）→県庁着（20:30頃）

（1）緊急災害ボランティアバス運行（平成28年4月25日～26日）

・活動者 被災地での災害ボランティア活動を行う長崎市周辺の大学生等15名（公募）
（県職員2名も同行・活動）

（2）県民災害ボランティアバス（平成28年4月27日～6月15日：週2回程度運行）

・活動者 被災地での災害ボランティア活動を行う県民（公募）
（県職員等2名も同行・活動）
・募集人数 20名程度 申込者多数時は抽選により決定

3. 災害ボランティア交通費等助成（公益財団法人県民ボランティア振興基金の取組）

被災地において、バス等を借上げたり自家用車等を利用して、複数人のグループで災害ボランティア活動を行う場合の現地までの交通費等を助成

○平成28年熊本地震災害にかかる助成要件の見直し

活動者の宿泊所の確保が困難な状況にあったことから、日帰り活動も可能とするため、災害ボランティア活動の実働日数の助成要件を緩和（実働2日以上→1日以上）し、バス借上げ代やガソリン代、ボランティア保険等の助成支援を行った。

【熊本地震災害における災害ボランティアバスの運行及び活動者の実績】

※ 県職員または（公財）県民ボランティア振興基金職員 2 名が同行

（H28.12.末現在）

| | 期 間 | 場 所 | 活動者内訳 | 活動者計 | 主な活動内容 |
|----------------------|-----------------------|-----|--|------|--|
| 緊急災害 ボランティアバス | H28.4.25 ～H28.4.26 | 宇土市 | 15名（男7名・女8名）＋県職員2 18～61歳（平均23.0歳） | 17人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第1回県民災害 ボランティアバス | H28.4.27 ～H28.4.28 | 宇土市 | 20名（男9名・女11名）＋県職員等2 20～67歳（平均39.6歳） | 22人 | ・清掃センターでの災害ごみ仕分け ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第2回県民災害 ボランティアバス | H28.5.1 ～H28.5.2 | 宇土市 | 18名（男10名・女8名）＋県職員2 19～61歳（平均30.1歳） | 20人 | ・清掃センターでの災害ごみ仕分け ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第3回県民災害 ボランティアバス | H28.5.8 ～H28.5.9 | 宇土市 | 19名（男10名・女9名）＋県職員2 19～61歳（平均24.1歳） | 21人 | ・清掃センターでの災害ごみ仕分け ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第4回県民災害 ボランティアバス | H28.5.13 ～H28.5.14 | 宇土市 | 19名（男10名・女9名）＋県職員2 20～61歳（平均35.8歳） | 21人 | ・清掃センターでの災害ごみ仕分け ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第5回県民災害 ボランティアバス | H28.5.17 ～H28.5.18 | 宇土市 | 17名（男10名・女7名）＋県職員2 19～61歳（平均35.5歳） | 19人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第6回県民災害 ボランティアバス | H28.5.20 ～H28.5.21 | 宇土市 | 19名（男12名・女7名）＋県職員2 19～62歳（平均33.9歳） | 21人 | ・清掃センターでの災害ごみ仕分け ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第7回県民災害 ボランティアバス | H28.5.24 ～H28.5.25 | 宇土市 | 11名（男6名・女5名）＋県職員2 19～67歳（平均38.9歳） | 13人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第8回県民災害 ボランティアバス | H28.5.27 ～H28.5.28 | 宇土市 | 11名（男9名・女2名）＋県職員2 19～68歳（平均36.4歳） | 13人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第9回県民災害 ボランティアバス | H28.6.1 ～H28.6.2 | 宇土市 | 17名（男11名・女6名）＋県職員2 19～67歳（平均51.6歳） | 19人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 第10回県民災害 ボランティアバス | H28.6.14 ～H28.6.15 | 宇土市 | 9名（男7名・女2名）＋県職員2 23～71歳（平均51.6歳） | 11人 | ・被災住宅のガレキの撤去、片付け 等 |
| 計（11回） | | | 197名（含む県職員等22名） | | |

※ 宇土市は、長崎県がカウンターパートとして職員派遣を行った熊本県の自治体。

【参考】【災害ボランティア交通費等助成実績（県民ボランティア振興基金）】 ※平成28年熊本地震災害関係のみ記載

(H28.12.末現在)

| 団体名 | 活動場所 | 活動期間 | 活動人数 | 活動内容 | 支援額 |
|--------|------|----------|------|------------------------|---------|
| 事業組合 | 熊本市 | 4/27~28 | 18人 | 住宅片付け、ガレキ撤去等 | |
| NPO法人 | 益城町 | 5/3~7 | 4人 | ガレキ撤去、ニース調査等 | |
| NPO法人 | 益城町 | 5/4~6 | 4人 | ガレキ撤去、ニース調査等 | |
| 大学 | 御船町 | 5/5~6 | 5人 | 乳幼児、児童の遊びや学習支援 | |
| 任意団体 | 益城町 | 5/17~18 | 5人 | 損壊家屋の後片付け、避難所周辺の片付け等 | |
| 任意団体 | 御船町 | 5/21~22 | 5人 | 乳幼児、児童、保護者へのメンタルヘルスケア | |
| NPO法人 | 南阿蘇村 | 5/24~25 | 4人 | ガレキ撤去等 | |
| 任意団体 | 熊本市 | 5/26~27 | 4人 | ガレキ撤去等 | |
| 任意団体 | 御船町 | 6/4~5 | 5人 | 乳幼児、児童、保護者へのメンタルヘルスケア | |
| 任意団体 | 熊本市 | 6/18~19 | 4人 | ガレキ撤去等 | |
| 任意団体 | 御船町 | 6/25~26 | 6人 | 乳幼児、児童、保護者へのメンタルヘルスケア | |
| 任意団体 | 御船町 | 7/2~3 | 5人 | 乳幼児、児童、保護者へのメンタルヘルスケア | |
| 任意団体 | 西原村 | 6/29~7/1 | 4人 | 支援物資仕分け、身体障害者・高齢者の入浴介助 | |
| 任意団体 | 宇土市 | 7/17 | 4人 | 家屋清掃等 | |
| 任意団体 | 熊本市 | 7/17 | 26人 | 炊き出し | |
| 専門学校生 | 御船町 | 7/24 | 19人 | 土砂集積等 | |
| 任意団体 | 阿蘇市 | 7/24 | 25人 | 損壊家屋の後片付け、農業ボランティア等 | |
| 任意団体 | 宇城市 | 7/24~25 | 6人 | 家屋清掃、支援物資仕分け | |
| 任意団体 | 甲佐町 | 10/10 | 8人 | 家屋清掃等 | |
| 任意団体 | 御船町 | 10/30 | 37人 | 炊き出し | |
| 任意団体 | 阿蘇市 | 11/26 | 46人 | 家屋解体・搬送 | |
| 任意団体 | 御船町 | 12/26 | 11人 | 乳幼児、児童、保護者へのメンタルヘルスケア | |
| 計(22件) | | | 255人 | | 1,578千円 |